

限定3日

すおうのじゅせんしあと
周防鑄銭司跡国史跡指定 50 周年記念イベント

鑄銭司郷土館は史跡から出土した

せんか しょうやくしんぼう
「銭貨「饒益神宝」」

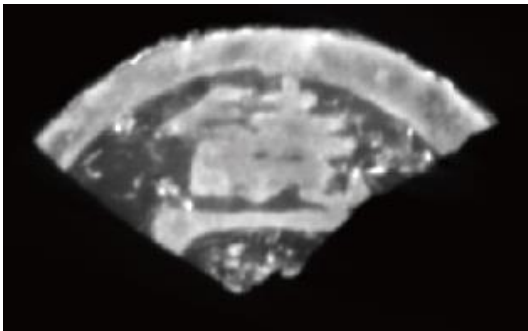
もっかん

「木の板「木簡」」の

レプリカ生産工房となる!!

昭和48年(1973)3月13日に国史跡として指定された「周防鑄銭司跡」は、平安時代に銭貨(金属製のお金)を約200年間にわたり生産した官営の銭貨生産工房跡です。

令和5年(2023)3月13日に国史跡指定50周年を迎えました。この50周年を記念して、発掘調査で出土した昔のお金「饒益神宝」と昔の文字などを書く木の板「木簡」のレプリカづくり体験や、館内の展示「昔のお金づくり」を解説します。



「饒益神宝」X線CT画像(山口大学提供)



実物

出土した「饒益神宝」



出土した人面を描いた
呪符木簡(赤外線写真)
(奈良文化財研究所撮影)

主催 山口市教育委員会文化財保護課・鑄銭司郷土館

日時 令和5年8月1日(火)・10日(木)・17日(木)

各日 午前の部 10時~11時50分

午後の部 13時30分~15時20分

対象 小学4年生以上 各部先着15人(小学生は保護者同伴)

料金 一人当たり入館料110円

(18歳以下及び70歳以上の方等は無料)

申込受付 7月19日(水)から電話で鑄銭司郷土館(☎083-986-2368)へ
お申し込みください。

特記事項 ① “饒益神宝”のレプリカづくり体験は、初めて行います。

② 木簡の材料は、ヒノキを使用します。

③ 銭貨レプリカづくりは、参加者が共同で作製します。

④ 作製したレプリカは各自お持ち帰りいただけます。

申し込み・
問い合わせ先

大村益次郎と貨幣の資料館 鑄銭司郷土館 Tel:083-986-2368

開館時間:9時~17時(入館は16時30分まで) 入館料:一般110円 18歳以下及び70歳以上の方等は無料